

【めざす生徒像】

- ◆ 進んで勉強する生徒
- ◆ 礼儀正しい生徒
- ◆ 明るくたくまし生徒
- ◆ 感謝の心で、残さず食べる生徒



細野中だより

第10号 H26.7.4
 発行者 甲斐昭児
 ☎ 23-3611

2日から4日の定期テスト期間中、いつもより早めに登校する生徒が目立ちました。聞いてみると「テスト勉強をします」とのこと。「休みの日は家で8時間勉強しました」という生徒もいました。さて、結果は？

◆ 6年生の生活体験登校 (6/24・25) ◆



中学校で2日間生活しました。授業や給食で中学校の雰囲気を感じ、昼休みは中学生と遊ぶ姿も見られました。とてもはきはきして元気な6年生という印象を受けました。



◆ PTAバレーボール大会 (6/29) ◆



大会の目的は会員相互の親睦とPTA活動の活性化です。そのためにも多くの皆様に参加してほしいと願い、ルールや運営方法を若干変えて臨みました。当日は約100名(中学校分)の参加があり、珍プレー・好プレーで盛り上がりました。ご協力ありがとうございました。

【優勝】2-2 【2位】4-2 【3位】2B、3B

より良い「あいさつ運動」のために



【生徒会の提案】 ○ 活動時間は7:25～7:45

- あいさつ運動か奉仕作業のどちらかに週1回参加
- 清掃場所は、基本的には正門周辺、中庭、部室前
- 生徒会執行部の日は部活動に所属しない生徒も参加
- 親が参加する場合は、その子も参加

子どもたちはあいさつと奉仕作業に取り組んでいます。あくまでもボランティアですので強制はできませんが、更に中身のある活動にするためのお願いを…

- ◎ 活動時間はあくまでも原則。個人で参加する場合は柔軟に。ただし部活動で参加の時は開始時刻を厳守してほしい。
- ◎ 清掃は正門周辺から部室前を中心に。何をすればみんなのためになるのかを考えて作業内容を決めよう。
- ◎ あいさつの場所は、正門付近か信号機そばか、部活で割り当てがない場合は自分で考えて立とう。
- ◎ 作業は個人の考えで各自で行う。数名で固まらない。
- ◎ 終了後はそれぞれの活動を振り返り、次回に備えよう。



ボランティア活動はあくまでも自発的なものであり、義務でも強制でもありません。個人の自由な意志により、考え、発想し、行動するものです。ただ、個人の意志で行動するとはいえ、自己の利益ではなく、他人の利益を図ることが求められます。

(石川県民ボランティアセンターのマニュアルより)

◆ “服のチカラプロジェクト” 講演会 (7/3) ◆



ユニクロによる出前授業です。今年も、不要になった子ども服を海外に届けるプロジェクトに、県内の学校で唯一参加します。渡橋(おりはし)さん(グローバルマーケティング部)に、世界の難民の状況や活動の内容についてのお話を伺いました。聞く態度が良く、質問や発表をした生徒もたくさんいて、充実した講演会になりました。

ユニクロは有名プロスポーツ選手のスポンサーにもなっており、渡橋さんは、先日、ウインブルドンで錦織圭選手にユニフォームのサポートをしたそうです。

お礼の言葉は安影くん(3年)が述べてくれました。

【学校の風景】 こんなこともありました。



1 学級委員長と阪本先生(生徒会担当)です。

お昼の放送で、学級ごとにいじめ追放アンケートの報告をするために、校長室での給食になりました。せっかくの機会ですので、自分の学級を簡単に紹介してもらいました。

- (1A) 中学校生活にも慣れて楽しく過ごしています。 榎田咲弥さん
- (2A) 積極的に手を挙げ、にぎやかです。 井上寿朗くん
- (2B) 男子がにぎやか。授業中も楽しいです。 本市汐南さん
- (3A) 学力診断テストに向けて頑張っていました。 桑鶴泰希くん
- (3B) にぎやかで楽しいクラスです。 松本治己くん

2 更生保護女性会の皆様に七夕飾りと短冊を今年もいただきました。短冊は、進路を含めた願い事が多いであろう3年生一人ひとりに書いてもらいました。一部を紹介します。

☆ 己に勝つ。 ☆ 残り8カ月、みんなが仲良く過ごせますように。 ☆ 全員が志望校に合格できますように。

3 生徒集会:全校専門委員会の報告

中央委員会と各専門委員会が7月の目標を発表しました。

4 もっとのびしテスト(国語:6月実施)の満点者表彰

- (1A) 木下駿介くん、馬場広羽貴くん、足利さくらさん
 岩田聖菜さん、門松利聖さん、樺木望美さん、清原楓さん
 當房瑞希さん、中ノ神ひいりさん、西村雅帆さん
 八重尾可奈美さん (2A) 押領司祥くん
 押領司拓海くん、大出水優菜さん、小牧遥翔さん
 深井麻友香さん (2B) 古里桜香さん



おめでとう!